

2024

GIFU CITY GREEN INFRASTRUCTURE

岐阜市グリーンインフラ計画



目次

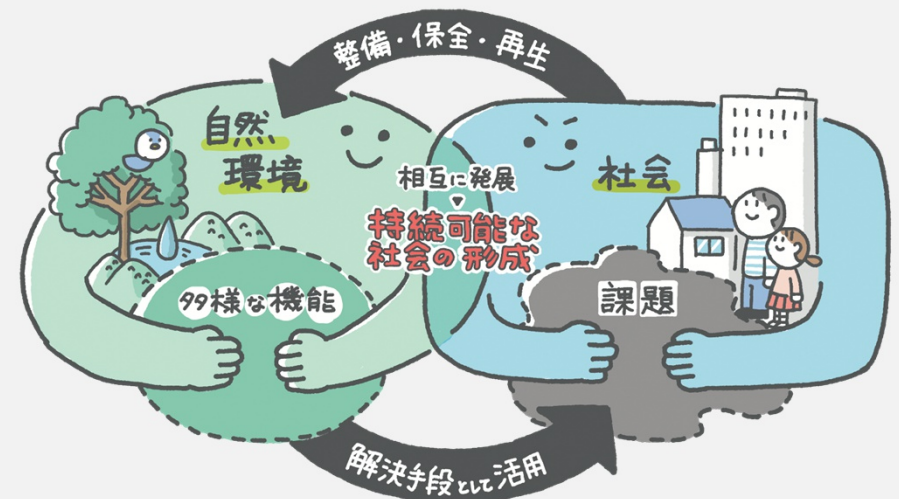
- 1 グリーンインフラとは
- 2 グリーンインフラが求められる背景
- 3 グリーンインフラの効果
- 4 計画の位置付け
- 5 計画の基本方針及び目標
- 6 目標値の参考
- 7 モデル事業（参考）
- 8 今後の進め方



日本では、これまでも自然と共存する概念はありましたが、「第二次国土形成計画」（平成27年8月閣議決定）において、はじめて「グリーンインフラ」という言葉が登場し、その後、様々な計画において「国土の適切な管理」「安全・安心で持続可能な国土」「人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会の形成」などの課題対応の一つとしてグリーンインフラの取組が位置づけられてきました。

様々な社会課題の解決に寄与するグリーンインフラは、地球環境問題である気候変動や野生動植物の絶滅を防ぐための取組であるネイチャーポジティブ（自然再興）、カーボンニュートラル、グリーントランスフォーメーション（GX）、生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）、誰一人取り残さない持続可能な開発目標（SDGs）、Well-being などを実現する上で、重要な役割を果たすものと期待されています。

岐阜市（以下「本市」という）においても、官民が一体となって、グリーンインフラをあらゆる社会資本整備やまちづくり等に反映させる「グリーンインフラの実装（ビルトイン）」により、「自然と共生する社会」の実現を目指します。

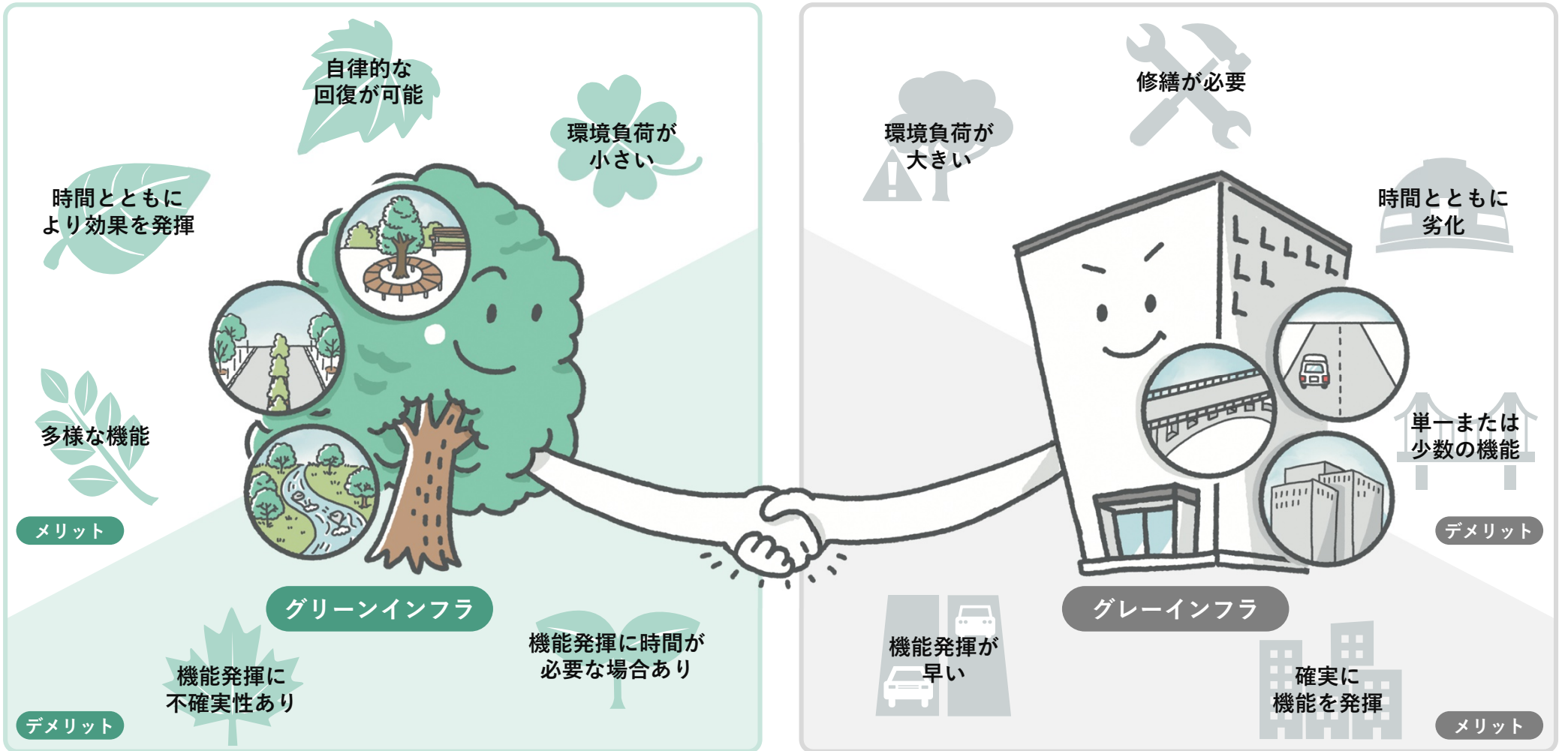


1 グリーンインフラとは

- グリーンインフラは、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある都市・地域づくりを進める取組です。
- 岐阜市グリーンインフラ計画（以下「本計画」という）における「グリーン（緑）」は、動物、樹木や草などの植物、土壌、水、風、地形を含む自然環境であり「岐阜市みどりの基本計画」に示した様々な緑を対象としています。

ポイント

グリーンインフラは、これまでの経済発展を支えてきたグレーインフラ（コンクリートや鋼材等の人工構造物）と対立するものではなく、双方の特性を活かして適切に組み合わせ、緑化を推進しながら新たな価値を創出することが重要です。

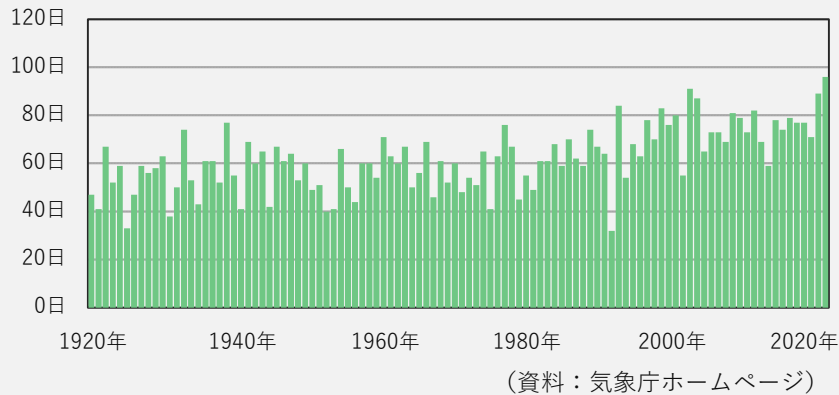


2 グリーンインフラが求められる背景

気候変動への対応

- 本市の平均気温は上昇傾向であり、真夏日・猛暑日の日数も増加傾向です。都市活動での影響の緩和や適応が求められています。

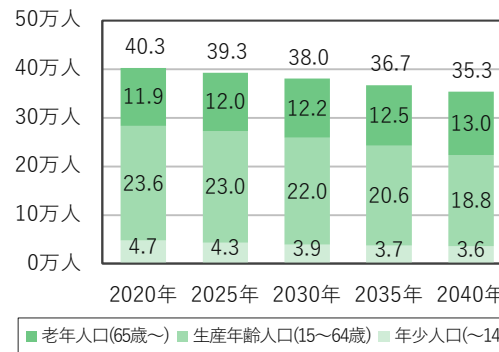
■年間真夏日日数（岐阜）



人口減少社会での土地利用の変化への対応

- 人口減少に伴い、管理放棄地が増加することに対して、まちを荒廃させない最適な土地利用を選択することが求められています。

■岐阜市の将来推計人口



(資料：国立社会保障・人口問題研究所ホームページ)

■土地利用イメージ

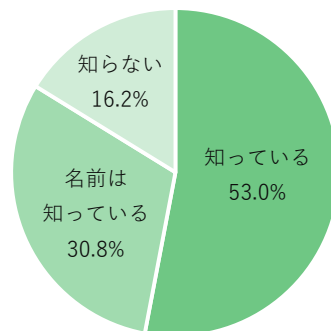


自然と共生する社会の実現

- 生物の多様性を確保し、その恵みを将来にわたり享受できるよう、次の世代に引き継いでいくことが求められています。

■「生物多様性」という言葉の認知度

地球上の様々な場所で、様々な環境に適応したたくさんの生きものが暮らしていることを「生物多様性」と言いますが、知っていますか？

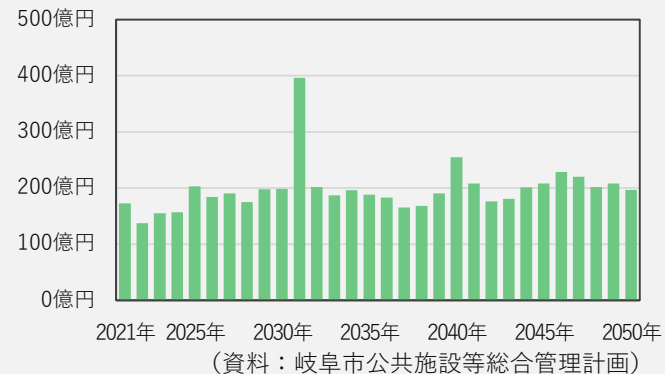


(資料：令和4年度 環境に関するアンケート)

既存ストックの維持管理

- インフラが老朽化する一方、財政制約や維持管理の担い手が減少しており、効率的な維持管理や施設の更新が求められています。

■更新等に係る経費の見込み額（建築物系施設+インフラ資産）

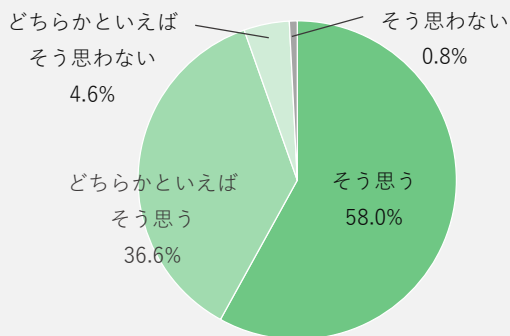


歴史、生活、文化等に根ざした環境・社会・経済の基盤

- 山紫水明の美に恵まれ、織田信長公の拠点としての歴史を持つ金華山など、本市固有の歴史や自然を将来にわたり維持・活用することが求められています。

■岐阜市を自然豊かなまちだと思割合

岐阜市は自然豊かなまちだと思いますか？

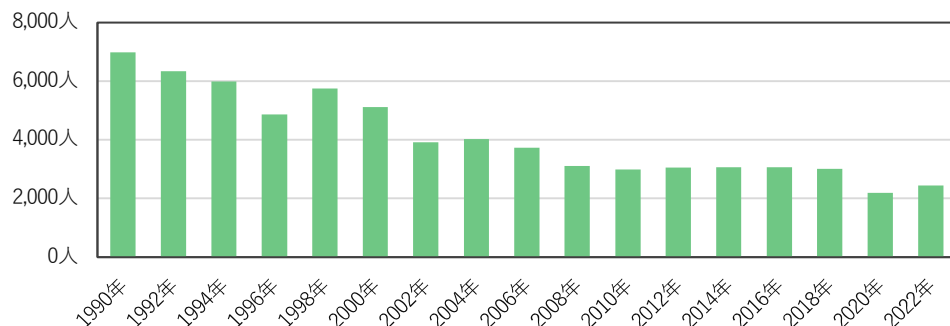


(資料：令和4年度 環境に関するアンケート)

中心市街地における賑わいの創出

- 中心市街地における歩行者数は長期的に減少傾向にあるため、まちに人を呼び込み、賑わいを創出することが求められています。

■中心市街地の平均通行量の推移（平日）

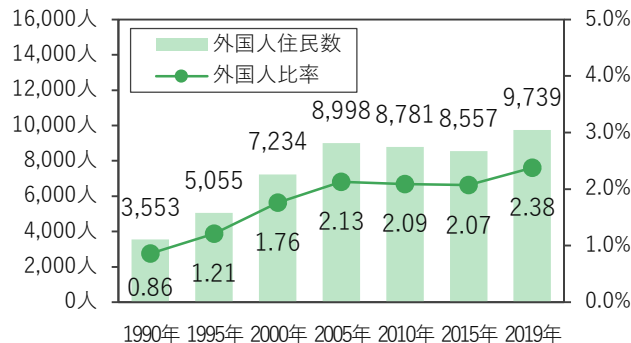


(資料：令和4年度 歩行者・自転車通行量調査)

グローバル社会での都市の発展

- 多様な機能を発揮する自然環境が豊かで、安心・安全な居住環境や、快適でイノベティブな経済活動の基盤のある都市へのニーズが高まっています。

■外国人住民数と比率の推移



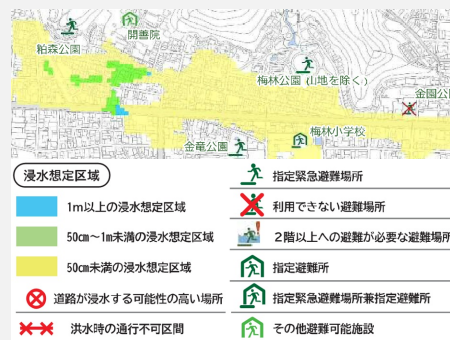
(資料：岐阜市多文化共生推進基本計画 たぶんかマスタープラン2020～2024)



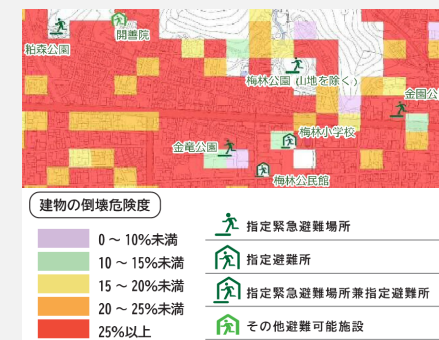
災害からの安全確保

- 集中豪雨による浸水被害や、地震災害への対応の必要性が高まっています。

■内水ハザードマップ



■地震ハザードマップ(建物倒壊危険度)



(資料：岐阜市総合防災安心読本)

3 グリーンインフラの効果



●自然環境（緑、水、土、生物等）には多様な機能が備わっています。この機能を発揮できるよう戦略的に社会資本整備や土地利用を図ることで、自然豊かなゆとりある環境で健康に暮らすことができる良質な生活空間の形成や、イノベーティブで魅力的な都市空間の形成、防災・減災、国土強靱化、新たな生活様式、持続可能で魅力ある社会の実現をはじめとする様々な効果が期待できます。

ポイント

グリーンインフラは、時間の経過とともに機能を発揮する「成長するインフラ（育てるインフラ）」です。

- ・ 年月を重ね、自然環境の変化にあわせて機能を発揮、または **新たな機能が発現**
- ・ 時間の経過とともに、**地域の歴史、生活、文化等を形成**
- ・ 自然環境が有する不確実性を踏まえた**順応的管理が必要**

しぜん



01
ヒート
アイランド
現象の緩和

ヒートアイランド現象の緩和
・ 気温の上昇抑制
・ 熱中症リスクの低下

02
生物
生息地の
創出

生物生息地の創出
・ 生物多様性の確保
・ 生態系の保全

03
環境保全

環境保全
・ CO₂吸収源
・ 水源かん養

まち



04
まちの
魅力創出・
継承

まちの魅力創出・継承
・ 景観の向上
・ 歴史・文化の継承

05
暑熱緩和

暑熱緩和
・ 気温の上昇抑制
・ 熱中症リスクの低下

06
防災・減災

防災・減災
・ 防災機能の向上
・ 被害の抑制

ひと



07
心身の
健康増進

心身の健康増進
・ リラックス効果
・ 熱中症リスクの低下

08
教育機会
の提供

教育機会の提供
・ 教育環境の充実
・ 体験活動の充実

09
地域振興

地域振興
・ コミュニティ形成
・ にぎわい創出

4 計画の位置付け

- 本計画は、都市緑地法に基づく「岐阜市みどりの基本計画」に位置付けたグリーンインフラの取組に関する方向性を示した法定計画です。
- 「自然と共生する社会」の実現を目指し、岐阜市みどりの基本計画と一体となり、自然環境が有する多様な機能を引き出し、地域課題等の解決を目指すとともに、官民連携により、公園緑地や民間施設、公共公益施設等の緑化の推進に取り組むものです。

国の計画

- ・グリーンインフラ推進戦略



上位計画

- ・岐阜市未来のまちづくり構想
- ・岐阜市国土強靱化地域計画 など

まちづくりに関する計画

- ・岐阜市都市計画マスタープラン
- ・岐阜市立地適正化計画 など

緑に関する計画

岐阜市みどりの基本計画

- ・緑の将来像
- ・緑の基本方針
- ・緑の施策
- 緑化重点地区
- グリーンインフラの取組 など

方向性

岐阜市
グリーンインフラ計画

都市環境に関する計画

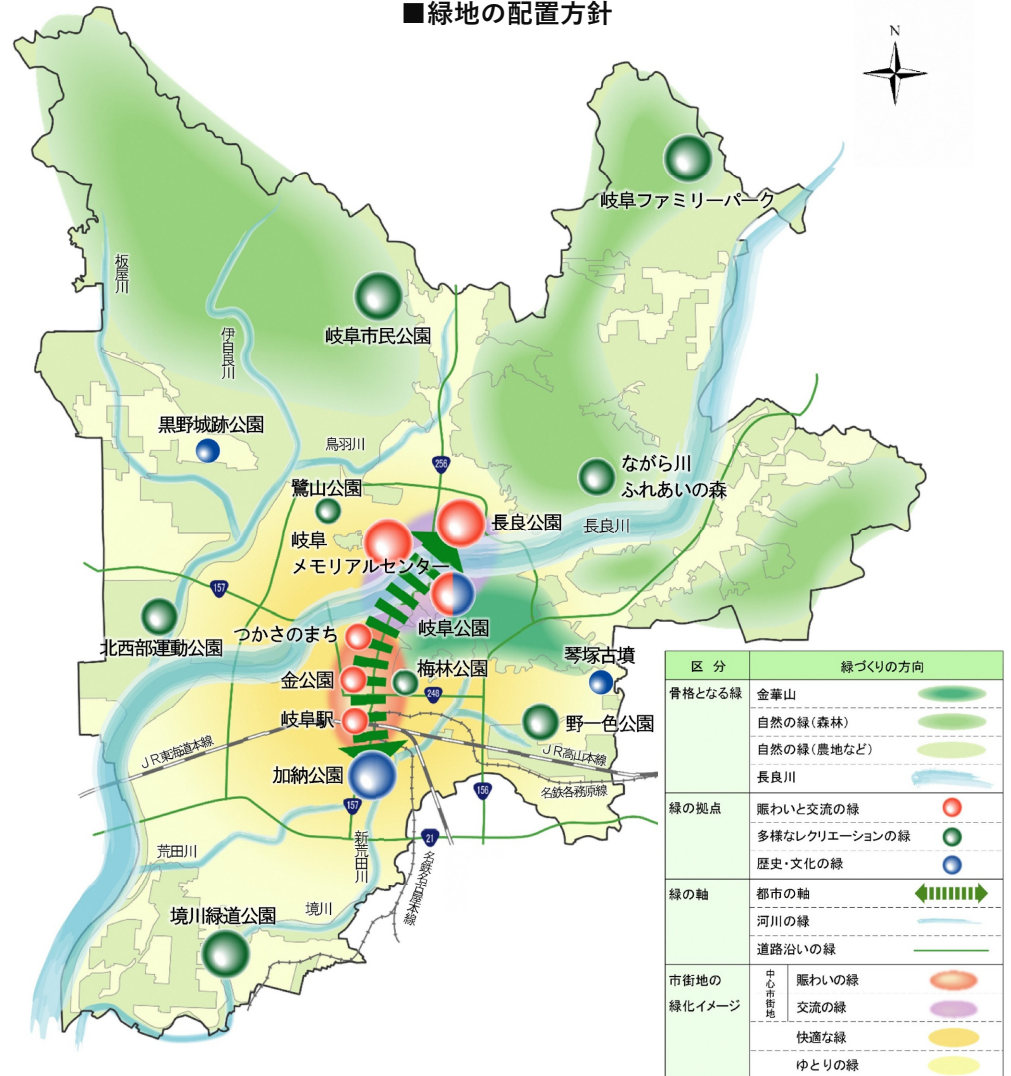
- ・岐阜市環境基本計画
- ・岐阜市SDGs未来都市計画
- ・岐阜市地球温暖化対策実行計画
- ・岐阜市生物多様性プラン など

岐阜市みどりの基本計画 (令和4年3月改定)

緑の将来像

清流と深緑の山々に恵まれ、緑とともに暮らす快適都市・岐阜

■緑地の配置方針



5 計画の基本方針及び目標

基本方針

01

誰もが居心地よくすごせる まちづくり

豊かな緑に囲まれた、歩いて楽しい道路空間や人々の交流拠点となる場を創出し、今まで以上に魅力的で居心地のよい、出かけたくなるまちづくりを進めます。

目標例

- ・ 満足度、来訪者数、歩行者通行量などの増加
- ・ 活動の多様化（活用件数の増加）
- ・ 地表面温度や体感温度の緩和
- ・ 良好な景観形成、魅力創出



基本方針

02

緑とともに暮らす 安全・安心のまちづくり

魅力ある都市空間を形成しながら、台風や集中豪雨、冬季の季節風等に対して安全性を高めるとともに、災害時にも安心して生活できる機能の充実を進めます。

目標例

- ・ 一人当たりの避難地面積の増加
- ・ 雨水の流出抑制（貯留機能、透水・保水性、排水向上）
- ・ 避難場所等の防災機能の拡充
- ・ 街路樹が適正化された路線の維持・増加（延焼防止帯）



基本方針

03

自然と共生したまちづくり

公園、緑地、河川、水辺空間、農地、森林などの緑は、人々が自然とつながることができる貴重な空間として、自然環境の再生・活用を進めます。

目標例

- ・ 緑陰の形成（憩いの空間、街路樹等の整備）
- ・ 公園緑地等の改修・整備
- ・ 居住（人口）、出店（店舗）の増加
- ・ 活動の多様化（活用件数の増加）＜再掲＞



基本方針

04

多様な人々の参画による 質の高い緑の空間づくり

市民や民間事業者など、本市にかかわる多様な人々が参画し、それぞれが思い思いに活動するための緑の空間づくりを進めます。

目標例

- ・ 満足度、来訪者数、歩行者通行量などの増加＜再掲＞
- ・ 活動の多様化（活用件数の増加）＜再掲＞
- ・ 公園緑地等の管理団体の増加
- ・ 緑地等の面積、緑被率、緑視率の向上



6 目標値の参考

参考目標

01 公園緑地等の満足度向上

公園や緑地など、多様な機能を有する緑の空間は、人々の様々な活動の場となり、多様な機能が発揮される一つの社会資本となります。地域の資源を活かすことで、魅力の向上が期待できます。



目標値の算出方法の例

満足度や歩行者通行量などは、事業を実施する地域のアンケート調査や統計調査等により測定を行うことができます。

参考目標	基準値	参考目標値	参考
市民の満足度向上	1.0	1.2以上	事業実施地域の市民の満足度を向上させます。
来訪・来園者数の増加	1.0	1.0以上	事業実施地域の来訪者数又は来園者数を増加させます。
歩行者通行量の増加	1.0	1.0以上	事業実施地域（近隣を含む）の歩行者通行量を増加させます。
良好な景観形成・魅力創出	1.0	1.2以上	事業実施地域の景観や魅力向上に関する意識を向上させます。
その他	適宜	適宜	グリーンインフラの目標達成に資する目標を適宜設定します。

参考目標

02 地域振興

地域住民との協働や民間企業との連携により、多様な主体が緑に関する取組に関与することで、グリーンインフラを起点とした新たなコミュニティやソーシャルキャピタルの形成が期待できます。



目標値の算出方法の例

事業を実施する地域の人口や活動、民間企業の取組を指標とすることで、地域振興を確認することができます。

目標	基準値	参考目標値	参考
居住者の増加	1.0	1.0以上	事業を実施する公園緑地等の圏域の人口を増加させます。
新規出店の増加	1.0	1.0以上	事業を実施する公園緑地等の圏域の新規出店又はファサード等の改修率を増加させます。
公園緑地等の活用の増加	1.0	1.2以上	事業実施後における公園緑地等の活用件数を増加させます。
公園緑地等の管理団体の増加	1.0	1.0以上	事業実施後における公園緑地等の管理団体を増加させます。
その他	適宜	適宜	グリーンインフラの目標達成に資する目標を適宜設定します。

参考目標

03 都市環境の改善

戦略的な緑・水の活用による豊かな生活空間の形成や、新たな投資・人材を呼び込む自然と調和した空間形成や公園緑地等の整備など、都市環境の向上が期待できます。



目標値の算出方法の例

気温、緑陰など、私たちが緑の活用の効果を直に感じることができるものを指標とし、都市環境の改善状況を分かりやすくします。

目標	基準値	参考目標値	参考
地表面温度の低下	現況温度	5°C以上低下	舗装材の転換や色調の変更により地表面温度を低下させ、ヒートアイランド現象を緩和します。
体感温度の低下	現況温度	0.5°C以上低下	事業を実施する箇所における体感温度を低下させ、居心地のよい空間を創出します。
緑陰の形成 (休憩施設、憩いの空間の整備)	0	0.2以上	公園緑地等の改修や新たな憩いの空間の整備、老朽施設の更新など、整備・改修率を向上させます。
緑陰の形成 (街路樹、舗装等の適正化)	0	0.5以上	街路樹、舗装等の整備・改修率を向上させます。
その他	適宜	適宜	グリーンインフラの目標達成に資する目標を適宜設定します。

参考目標

04 防災・減災機能の強化

自然環境が有する多様な機能を活用し、防災・減災・環境保全に取り組むことで、地域の国土強靱化が促進し、気候変動や地震、洪水等の災害安全性の向上が期待できます。



目標値の算出方法の例

未曾有の災害に備え、地域の人々が安心・安全に暮らせるよう、防災・減災に資する施設整備の進捗度を指標とします。






目標	基準値	参考目標値	参考
避難地面積の増加	1.0	1.0以上	事業実施後における公園緑地等の圏域における一人当たりの避難地面積を増加させます。
雨水の流出抑制 浸水被害の軽減	1.0	1.5以上	透水性舗装や保水性舗装、土舗装などの舗装材の転換、のり面保護、レインガーデン等により、浸透率の向上や流出量の低減を図ります。
防災機能の強化	1.0	1.0以上	防災施設が整備されている公園緑地等の整備率を増加させます。
延焼防止帯の形成	0	0.5以上	対象とする街路樹の路線の整備・改修率を向上させます。
その他	適宜	適宜	グリーンインフラの目標達成に資する目標を適宜設定します。

上表の参考目標は目安であり、グリーンインフラの取組に関する事業ごとに適宜設定します。

7 モデル事業 (参考)

モデル事業一覧

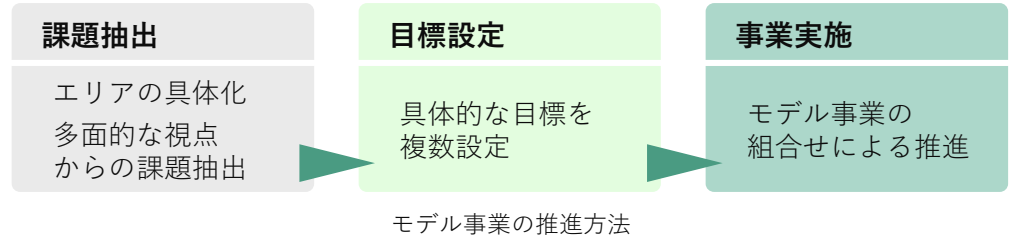
●基本方針に示したまちづくり・空間づくりを推進するため、以下に示すモデル事業を参考に、グリーンインフラの整備や維持管理・更新、活用等を実施・検討します。

 : 基本方針に対応したモデル事業
 : 目標に対応したモデル事業
   : モデル事業による効果

モデル事業	基本方針				目標								効果									
	誰もが居心地よく すごせるまちづくり	安全・安心のまちづくり	緑とともに暮らす	自然と共生したまちづくり	公園緑地等の 満足度向上			地域振興		都市環境 の改善		防災 減災	しぜん			まち			ひと			
					多様な人々の参画による 質の高い緑の空間づくり	市民の満足度向上	来訪・来園者数・ 歩行者通行量の増加	魅力創出 良好な景観形成・	新規出店の増加	居住者・ 管理団体の増加	公園緑地等の活用・	体感温度の低下	地表温度の 緑陰の形成	減災機能の強化	防災・ 減災	現象の緩和	ヒートアイランド	生物生息地の創出	環境保全	継承	まちの魅力創出・	暑熱緩和
1 緑陰の形成	☀️			☀️	🌿	🌿	🌿	🌿		🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙		👤		🏠
2 地表面等の温度上昇の抑制	☀️			☀️	🌿	🌿	🌿	🌿		🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙		👤		🏠
3 まち歩きを促進する空間の形成	☀️			☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙		👤		🏠
4 安全な道路空間の形成	☀️	☀️	☀️		🌿	🌿	🌿	🌿		🌿	🌿	🌿	🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙	🏠	👤		🏠
5 良好な街路樹景観の形成	☀️	☀️	☀️		🌿	🌿	🌿	🌿		🌿	🌿	🌿	🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙	🏠			🏠
6 緑のシンボル空間の形成	☀️		☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙		👤	🏠	🏠
7 雨水の貯留・浸透	☀️	☀️	☀️		🌿					🌿	🌿	🌿	🏠			🌿		🌙	🏠			
8 樹木・街路樹の適正な維持管理	☀️	☀️	☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙	🏠			🏠
9 災害に強い公共空間の形成	☀️	☀️		☀️	🌿	🌿		🌿	🌿		🌿					🌿	👤		🏠	👤	🏠	🏠
10 自然と触れ合える公共空間の形成	☀️		☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙		👤	🏠	🏠
11 都市内農地の活用	☀️		☀️	☀️	🌿		🌿	🌿	🌿	🌿			🏠	🌿	🌿		👤	🌙		👤	🏠	🏠
12 建物及び敷地内の緑化	☀️		☀️	☀️	🌿		🌿	🌿	🌿	🌿	🌿		🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙				🏠
13 地域活動への活用	☀️		☀️	☀️	🌿		🌿	🌿	🌿						🌿	👤				👤	🏠	🏠
14 にぎわい創出に向けた活用の促進	☀️		☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿								👤			👤	🏠	🏠
15 みどりが持つ多様な機能の活用	☀️	☀️	☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙	🏠	👤	🏠	🏠
16 持続可能なグリーンインフラの構築	☀️	☀️	☀️	☀️	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🌿	🏠	🌿	🌿	🌿	👤	🌙	🏠	👤	🏠	🏠

モデル事業の推進方法

- 事業の推進にあたっては、グリーンインフラの多様な効果の発現を見据え、導入する地域でのまちづくりの課題と目標を多面的な視点から具体化し、その目標達成に資する事業を適材適所に組合せながら、効果的に推進します。



本計画におけるモデル事業について

- 次ページ以降に、以下のとおり各モデル事業の概要を示します。

モデル事業NO及び名称

01 モデル事業 緑陰の形成

事業概要

● まちの中で緑を感じ、真夏や日差しが強い時期でも屋外で快適にすごすことができるよう、公園・緑地や道路などの歩行空間、公共空間、休憩スペースなどにおいて、樹木や日除け等(以下、樹木等)による緑陰(又は日影)を形成し、暑熱を緩和するなど快適な空間を創出します。

取組のイメージ

● 上空からの日射を遮るとともに、路面・壁面からの赤外放射を低減させるため、樹冠(枝や葉の茂っている部分)の広い樹木の植栽や日除けの設置などを行います。

● 樹木周辺における熱放射の影響を低減させるため、樹木の植栽とあわせた植樹帯の設置について検討します。

緑陰による暑熱緩和の効果

- ① 樹木等による日射の遮断。(日射透過率は樹種や植栽密度、日除け素材等により異なる)
- ② 樹木等で影になる路面・壁面温度の上昇が抑制され、赤外放射を低減させる。
- ③ 蒸散作用等により日射を受けても樹冠が熱くならないため、上部からの赤外放射が低減される。



緑陰による暑熱緩和のイメージ

岐阜市の取組事例



歩行空間における緑陰
(金宝町通り)



緑陰と休憩スペースの設置
(長良公園)



待合スペースでの緑陰
(岐阜駅北口駅前広場)

基本方針との関係

誰もが居心地よく過ごせるまちづくり	☀️
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	☀️
自然と共生したまちづくり	☀️
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	☀️

目標との関係

市民の満足度向上	🌿
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	🌿
良好な景観形成・魅力創出	🌿
居住者・新規出店の増加	🌿
公園緑地等の活用・管理団体の増加	🌿
地表面温度・体感温度の低下	🌿
緑陰の形成(憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	🌿
防災・減災機能の強化	🌿

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物多様性の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会等の提供	09 地域振興

基本方針との関係

- 関連する基本方針に「☀️」を記載しています。

目標との関係

- 関連する目標に「🌿」を記載しています。

期待される効果

- 5ページで示した効果のうち、発現が期待される効果をカラーで表示しています。関係性の低い効果は薄いグレーで表示しています。

緑陰の形成

事業概要

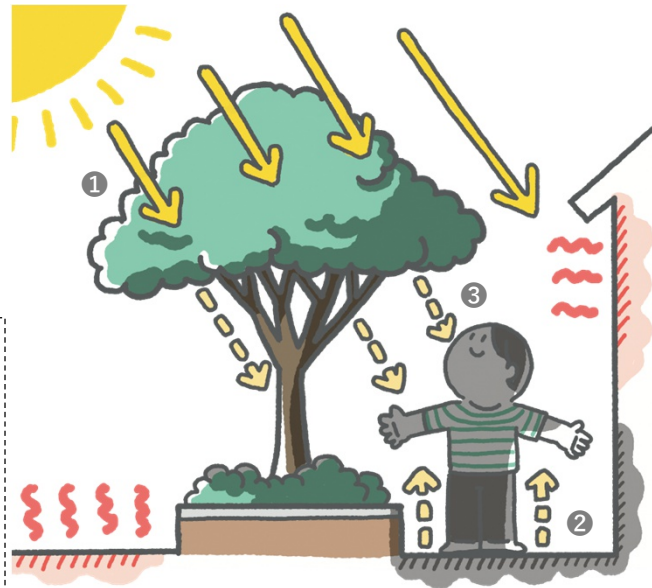
まちの中で緑を感じ、真夏や日差しが強い時期でも屋外で快適にすごすことができるよう、公園・緑地や道路などの歩行空間、公共空間、休憩スペースなどにおいて、樹木や日除け等(以下、樹木等)による緑陰(又は日影)を形成し、暑熱を緩和するなど快適な空間を創出します。

取組のイメージ

- 上空からの日射を遮るとともに、路面・壁面からの赤外放射を低減させるため、樹冠(枝や葉の茂っている部分)の広い樹木の植栽や日除けの設置などを行います。
- 樹木周辺における熱放射の影響を低減させるため、樹木の植栽とあわせた植樹帯の設置について検討します。

緑陰による暑熱緩和の効果

- ① 樹木等による日射の遮断。(日射透過率は樹種や植栽密度、日除け素材等により異なる)
- ② 樹木等で影になる路面・壁面温度の上昇が抑制され、赤外放射を低減させる。
- ③ 蒸散作用等により日射を受けても樹冠が熱くならないため、上部からの赤外放射が低減される。



緑陰による暑熱緩和のイメージ

岐阜市の取組事例



歩行空間における緑陰 (金宝町通り)



緑陰と休憩スペースの設置 (長良公園)



待合スペースでの緑陰 (岐阜駅北口駅前広場)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成(憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

地表面等の温度上昇の抑制

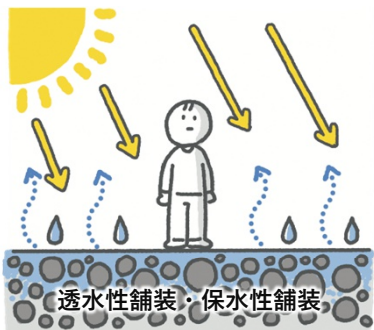
事業概要

直射日光が当たる屋外において、地表面等の温度上昇を抑制する舗装材の採用や色調、施設整備等によりヒートアイランドの抑制を図るとともに、誰もが安全で快適にすごすことができる歩行空間、滞在空間を創出します。

取組のイメージ

- 透水性、保水性、遮熱性等、路面温度の上昇を抑制する機能を有した舗装技術や色調の変更、地表面の緑化を導入するとともに、周辺景観に配慮した施設整備を行います。
- 多くの人が集まる空間では、温度上昇の抑制や清涼感の向上を図る噴水やミスト、レインガーデン、環境帯の整備を検討します。
- 人が直接触れるベンチや手摺り等の素材は、熱くなりにくい素材や色調などを検討します。

水分蒸発の気化熱を利用



路面に吸収される熱の抑制



植物の機能による赤外放射低減

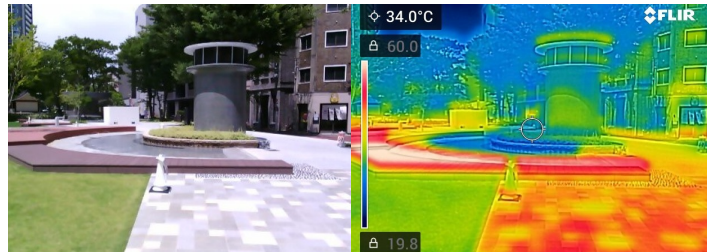


地表面の温度上昇の抑制イメージ

岐阜市の取組事例



ミストとの組合せ
(ぎふメディアコスモス)



舗装材の違いによる地表面温度の状況 (左:現況、右:サーモカメラ)
(金公園)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成 (憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

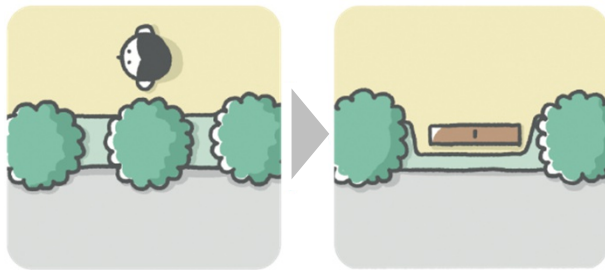
まち歩きを促進する空間の形成

事業概要

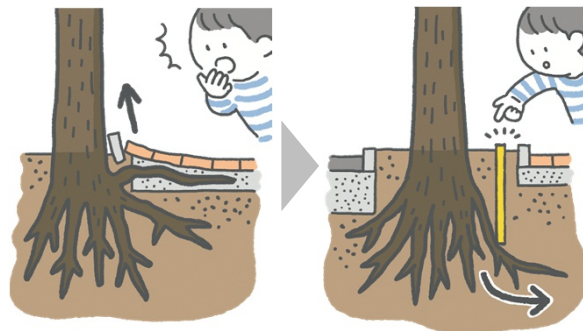
居心地が良く歩きたくなるウォークアブルな空間の形成に向け、歩行空間や公共空間などのオープンスペースにおいて、植栽とベンチ、ファサードの改修などによる緑を感じ、心地よい滞留、滞在性空間を形成します。

取組のイメージ

- 歩道や植栽帯等のオープンスペースを活用し、歩行者が快適に通行できる幅員の確保や、誰もが自由に休憩や飲食ができる空間を整備します。
- 併せて、街路樹の適正管理や沿道のファサード整備など良好な景観形成を推進し、歩きたくなるまちを形成します。
- 防根シートの設置や、道路下部の土壌改良などにより植栽基盤を改善し、根上がりによる歩道や車道の舗装への影響を防止し、安全で快適な歩行空間を整備します。



樹木の間伐部分の活用イメージ

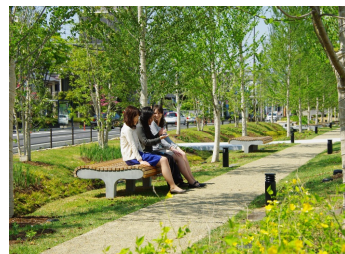


根上がり防止策のイメージ

岐阜市の取組事例



歩行空間の休憩スペース
(金宝町通り)



せせらぎの並木 テニテオ



橋本緑地

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

安全な道路空間の形成

事業概要

街路樹や植栽帯等を活用することにより、良好なまちなみや道路空間としての一体性を確保しながら、自動車・自転車・歩行者など、誰もが安全、安心、快適に移動できる道路空間を形成します。

取組のイメージ

- 急カーブや交差点、幅員縮小部等において、自動車などの走行方向を誘導する植栽帯等の設置や見通しを確保するための適正な配植（低木配植や伐採を含む）を行うとともに、交通安全性を高めます。
- 歩車共存道路や歩道では、「歩く人」「溜まる人」のための空間を並木や植栽帯等を活用し、双方が共存できる居心地の良い空間を形成します。



植樹帯等による道路空間の区分イメージ

岐阜市の取組事例



歩行者と自転車の空間を分離
(栄町竜田町線)



植樹帯による車道幅員の誘導
(神田町殿町線)



植樹帯による進行方向の誘導
(JR岐阜駅南口)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	☀️
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	☀️
自然と共生したまちづくり	☀️
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	☀️

目標との関係

市民の満足度向上	🌿
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	🌿
良好な景観形成・魅力創出	🌿
居住者・新規出店の増加	🌿
公園緑地等の活用・管理団体の増加	🌿
地表面温度・体感温度の低下	🌿
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	🌿
防災・減災機能の強化	🌿

期待される効果

01 ヒート アイランド 現象の緩和	02 生物 生息地の 創出	03 CO2 環境保全
04 まちの 魅力創出・ 継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の 健康増進	08 教育機会 の提供	09 地域振興

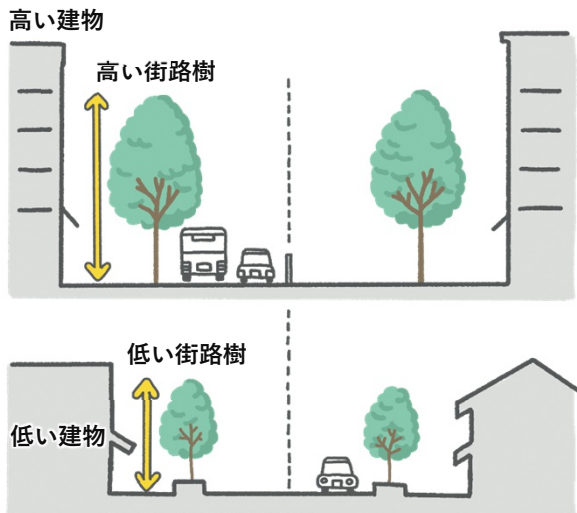
良好な街路樹景観の形成

事業概要

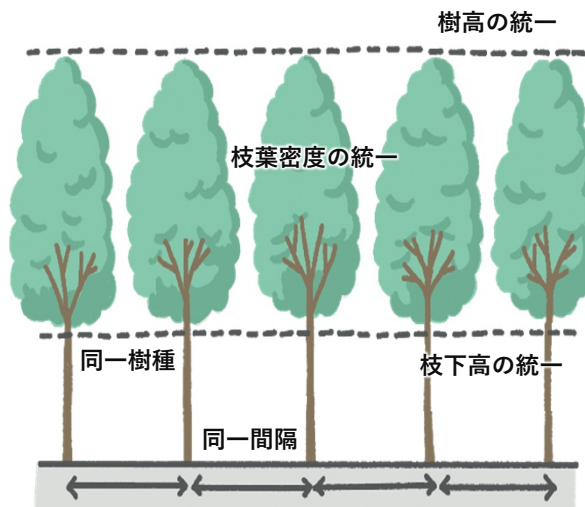
自然とまちが調和し、地域の魅力向上を図るため、過密な樹木配置の適正化や樹高、樹種の統一、老木の更新など、連続的で統一感のある街路樹景観を形成します。

取組のイメージ

- 道路幅員等の道路状況や周辺環境との調和を勘案しながら、樹種や植栽間隔、高さ等に統一感のある街路樹景観を形成します。統一感のある街路樹は防風・延焼防止としても機能します。



建物高さと街路樹の調和イメージ



統一感のある街路樹景観のイメージ

岐阜市の取組事例



統一感のある街路樹
(西部縦貫道線)



構造物と調和した街路樹
(岐阜駅那加線)



歩道内の高さを抑えた街路樹
(岐阜駅高富線)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

緑のシンボル空間の形成

事業概要

四季折々の変化を楽しめる空間や、お祭り・イベントなどの人の交流を促進する活動等により、緑を活用した人の呼び込み、賑わいや交流を創出するなど、人々を魅了し、地域活動を活性化する緑のシンボル空間を形成します。

取組のイメージ

- 公園や緑地、道路空間、公共施設等において、市や地域のランドマークとなるシンボルや、人々が集まる面的なシンボル、街路樹や公園緑地、河川水路などの緑が地域とつながるネットワーク的なシンボルなど、様々な緑のシンボル空間を形成します。
- 市民や関係者とともに育んできた特徴的な緑を継承し、より魅力を向上させるため、適正な保全・管理および活用を推進します。

ランドマーク
スポット的なシンボル



長良公園のメタセコイヤ

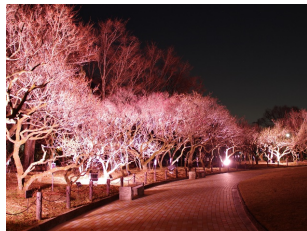


ぎふメディアコスモス



岐阜公園（金華山）

パノラマ
施設全体の演出によるシンボル空間



梅林公園ライトアップ



雄日ヶ丘公園



金公園

ビスタ
奥行きのあるシンボル空間



本郷町ケヤキ並木



伊奈波神社参道
シダレザクラ



上土居打越線
イチョウ並木

岐阜市の取組事例

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

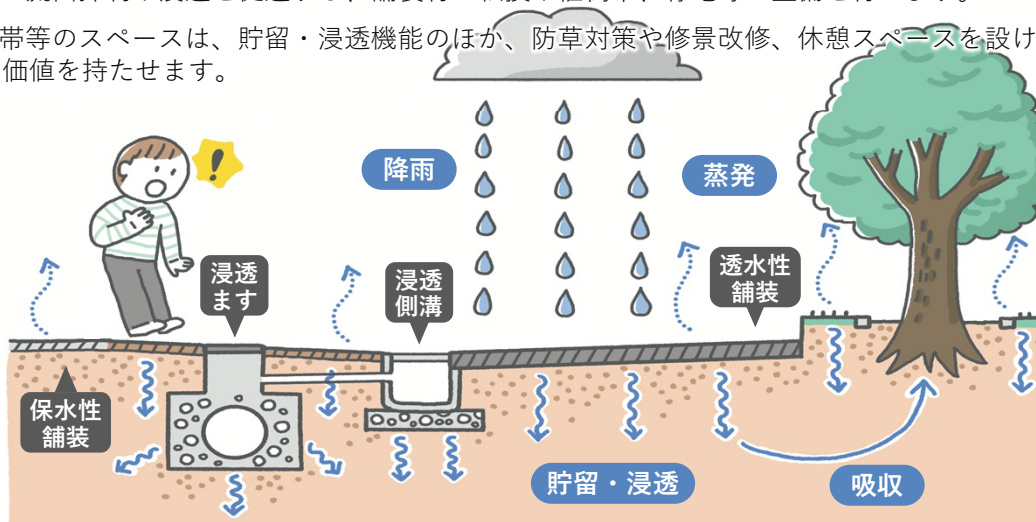
雨水の貯留・浸透

事業概要

水害に対して安全なまちを形成するため、道路や公園・緑地などの公共空間等において、雨水貯留・浸透機能を有する施設の整備を行います。

取組のイメージ

- 公園・緑地や道路等の公共施設において、透水性・保水性の高い舗装や流出を抑制する土舗装などの舗装材の転換、雨水を貯留・浸透できるレインガーデンや路盤など施設の整備を行います。
- 雨水の流出抑制や浸透を促進する、舗装材の転換や植樹帯、緑地等の整備を行います。
- 植栽帯等のスペースは、貯留・浸透機能のほか、防草対策や修景改修、休憩スペースを設けるなどの付加価値を持たせます。



透水性舗装による雨水浸透及び関連する効果のイメージ

岐阜市の取組事例



透水性コンクリート舗装
(金公園)



流域貯留施設
(沓掛公園)



植栽帯と休憩スペースの整備
(海用畑公園)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	☀️
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	☀️
自然と共生したまちづくり	☀️
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	☀️

目標との関係

市民の満足度向上	🌿
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	🌿
良好な景観形成・魅力創出	🌿
居住者・新規出店の増加	🌿
公園緑地等の活用・管理団体の増加	🌿
地表面温度・体感温度の低下	🌿
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	🌿
防災・減災機能の強化	🌿

期待される効果

01 ヒート アイランド 現象の緩和	02 生物 生息地の 創出	03 CO ₂ 環境保全
04 まちの 魅力創出・ 継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の 健康増進	08 教育機会 の提供	09 地域振興

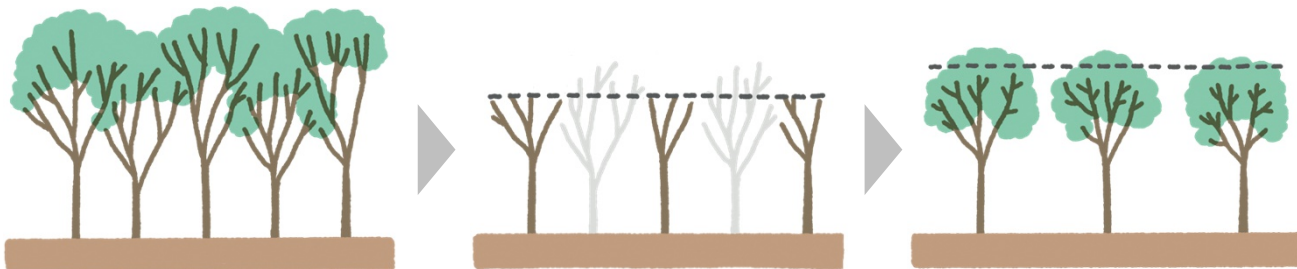
樹木・街路樹の適正な維持管理

事業概要

公園・緑地や道路等の公共施設、オープンスペースにおける緑は、自然が創り出すグリーンウォールとして強風の緩和や延焼防止など災害に強いまちづくりを推進するとともに、良好な景観形成に寄与するよう、適正な維持管理、更新を行います。

取組のイメージ

- 高木化、老木化が進行した樹木は、自然の整った樹形を基調とするよう配慮しながら、樹木への負担が少ない時期に樹高抑制の剪定や樹種の更新を行います。
- 公園・緑地や道路等のオープンスペースにおける緑は、周辺の街並み等と調和のとれた健全な樹木を育成するため、補植や間引き、剪定など、健全な配植や維持管理を行います。



・管理に高所作業車が必要な高さ
・間隔が狭く生育が不十分

・樹木の育成と周辺景観等に配慮した剪定・間伐を実施

・汎用性の高い車両等で点検可能
・良好な育成を促進
・良好な樹木景観の形成

樹木の剪定・間伐による健全化のイメージ

岐阜市の取組事例



樹木の育成に配慮した街路樹の配植



周辺環境に配慮し剪定を行った街路樹



良好な景観を形成する街路樹

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

災害に強い公共空間の形成

事業概要

災害時における市民の安全を確保するため、岐阜市地域防災計画に位置付けられた公園緑地等の公共施設に防災施設を設置するなど、災害に強い公共施設づくりを行います。同時に、老朽施設の改修・更新をはじめ、社会情勢の変化や多様なニーズに対応できる施設づくりや再整備を行います。

取組のイメージ

- 岐阜市地域防災計画における位置付けに応じて、「備蓄倉庫」「防災パーゴラ」「トイレ」「かまどベンチ」「広場」など、災害時に必要な施設の整備等を行います。
- 公園の再編や施設の改修・更新により、多様なニーズに対応できる公園づくりや再編を行います。



防災施設のイメージ

岐阜市の取組事例



かまどベンチ
(西荘公園)



防災井戸
(正木公園)



公園の再編による施設整備
＜広場・防災倉庫・かまどベンチ＞
(青柳公園)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	☀️
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	☀️
自然と共生したまちづくり	☁️
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	☀️

目標との関係

市民の満足度向上	🌿
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	🌿
良好な景観形成・魅力創出	🍃
居住者・新規出店の増加	🌿
公園緑地等の活用・管理団体の増加	🌿
地表面温度・体感温度の低下	🍃
緑陰の形成 (憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	🍃
防災・減災機能の強化	🌿

期待される効果

01 ヒート アイランド 現象の緩和	02 生物 生息地の 創出	03 CO ₂ 環境保全
04 まちの 魅力創出・ 継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の 健康増進	08 教育機会 の提供	09 地域振興

自然と触れ合える公共空間の形成

事業概要

公園緑地等において、利用者のニーズや社会情勢の変化等を踏まえながら、水や緑、風、土などの自然と触れ合える公共空間づくりや、既存ストックの活用、未利用施設の更新などを行います。

取組のイメージ

- 自然と触れ合いながら、屋外レクリエーション、余暇活動等を行う場として、子どもから高齢者まで幅広い世代の心身のリフレッシュや健康増進等に寄与する公共空間づくりを行います。
- 公園緑地等において、自然とふれあいながら、環境に対する興味・関心を高めることができる体験型の学習環境を提供します。
- 社会情勢の変化や多様化するニーズなど、様々な課題に対応するため、地域と連携した公共空間づくりを行います。



自然とふれあいながらスポーツを楽しむことができる運動施設等の整備



自然を感じながら心身をリフレッシュできる散策路や休憩施設、便益施設等の整備



環境に対する興味・関心を高める体験型の学習環境の提供

自然を活かした導入機能例

岐阜市の取組事例



北西部運動公園



自然観察会
(岐阜ファミリーパーク)



アースレンジャー自然体験塾
(岐阜公園)

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

都市内農地の活用

事業概要

農地が有する多様な機能や緑地としての機能が発揮されるように保全を図るとともに、市民が農とふれあう場の活用を進めます。

取組のイメージ

- 市民が農とふれあえる場として、農地を活用した一般市民向けの市民農園の開設支援を行います。
- 市街化区域内の農地の所有者に対して、保全に対する理解を深める取組を行います。

新たな農産物の供給

農業体験を通じた食育の推進

都市住民の農業への理解の醸成



心やすらぐ緑地空間の形成

交流・ふれあいの場の創出

身近な農業体験や生きがいのづくり

都市内農地の機能

岐阜市の取組事例



優良農地



老人健康農園



市街化区域内の農地

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

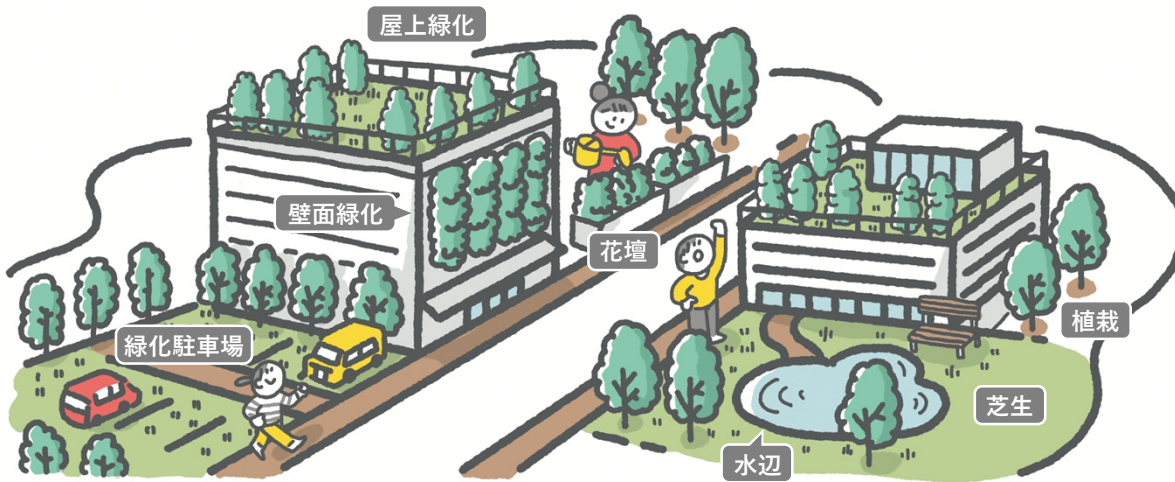
建物及び敷地内の緑化

事業概要

都市空間の魅力向上や緑化の推進に向けて、公共施設等のオープンスペースや民間施設における建物の屋上や壁面の緑化を推進するとともに、敷地内や駐車場において、緑を感じながら過ごせる空間の整備や一般開放等の活用を促進します。

取組のイメージ

- 公共施設の建物やオープンスペースにおいて、緑を感じながら過ごせる空間の整備を推進します。
- 市民や民間事業者に対し、建物や敷地内の緑化に対する補助等を行います。

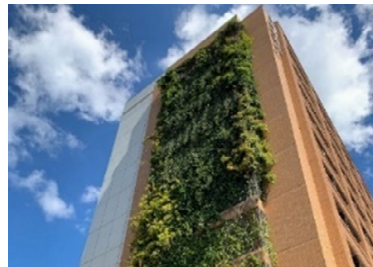


都市空間の緑化イメージ

岐阜市の取組事例



民有地の緑による空間演出



壁面緑化



施設敷地内の滞留空間

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

地域活動への活用

事業概要

市民のまちづくりや緑への関心、地域のコミュニティを高めるため、緑が有する多様な機能について学び、理解を深める機会を確保するとともに、緑を保全・創出する活動を支援する仕組みづくりを進めます。

取組のイメージ

● 地域コミュニティの形成につながる、「緑を増やす」「緑を引き継ぐ」取組を支援します。

地域で育てるふれあい花壇



ケヤキ並木の落ち葉清掃



わが家のシンボルツリー支援



保存樹、保存林の指定(済法寺のタラヨウ)



管理団体による徒渉池の管理



地域で公園を育てるワークショップ



岐阜市の取組事例

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成(憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

にぎわい創出に向けた活用の促進

事業概要

本市特有の緑が持つ魅力やポテンシャルを十分に活用することで、市内外から人を呼び込み、交流や経済活動を促進するための各種イベント等の支援やシビックプライドの醸成など、にぎわい創出に向けた活用を推進します。

取組のイメージ

●にぎわいの創出につながる「緑をつかう」「緑を広める」活用を支援します。

岐阜市の取組事例

花と緑のフェスティバル



花飾り講習会



岐阜公園 菊人形・菊花展



公園内でのイベント (マルシェ)



公園内でのイベント (音楽)



フローラリーー 岐阜



基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成 (憩いの空間の整備・街路樹等の適正化)	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

みどりが持つ多様な機能の活用

事業概要

市民をはじめ、本市に関わる様々な人が緑とともに暮らす快適な都市の実現に向けて、あらゆる空間やシーンにおいて、みどりが持つ多様な機能を活用します。

取組のイメージ

- 公共空間や建物の整備において、みどりが持つ多様な機能の導入を検討します。
- 多様な主体における導入を促進するため、導入事例や効果の周知、導入支援の実施等を検討します。

- ・ 大気浄化
- ・ CO₂の吸収・固定
- ・ 水質浄化
- ・ 水源かん養
- ・ 生物多様性の維持



環境
保全

都市
社会

- ・ 都市空間の魅力創出
- ・ 騒音防止、遮光
- ・ 寒暖差・乾湿差の緩和
- ・ 健康、レクリエーション
- ・ 人材確保・育成



防災
減災

地域
経済

- ・ 強風、飛砂、吹雪等抑制
- ・ 延焼抑制
- ・ 雨水の流出抑制
- ・ 斜面崩壊の抑制
- ・ 洪水の流勢緩和



- ・ 不動産の価値向上
- ・ 集客力の向上
- ・ 再生可能資源としての活用（除間伐材の再利用等）
- ・ エネルギー創出（発電）



緑が持つ機能の例

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

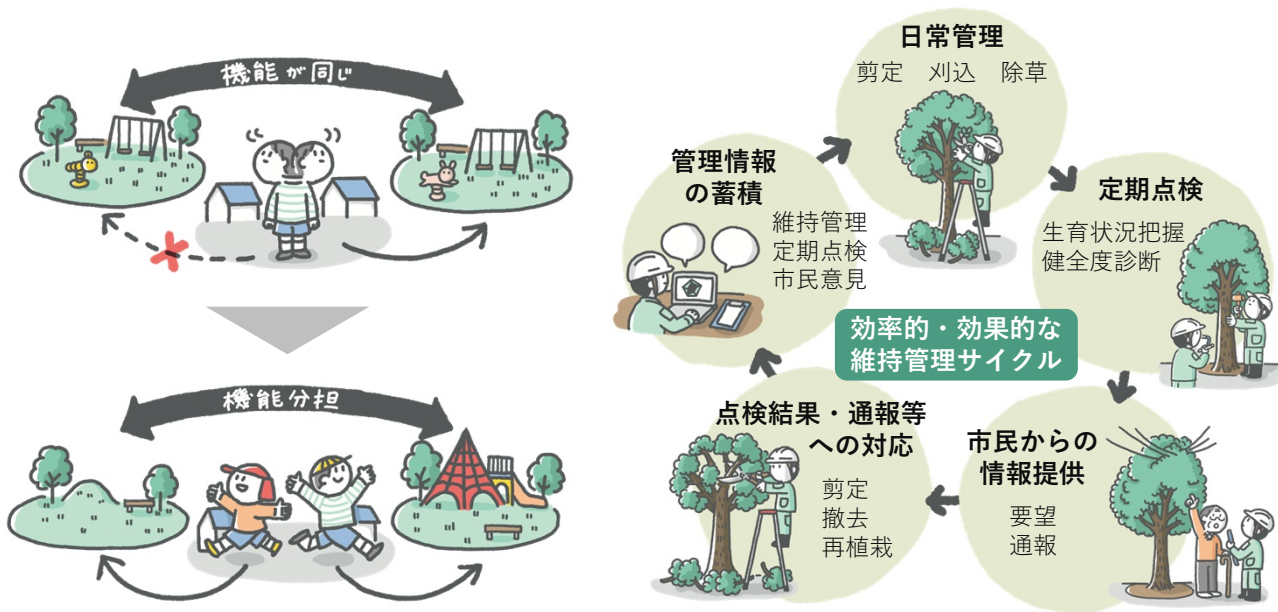
持続可能なグリーンインフラの構築

事業概要

本市のグリーンインフラが将来にわたり継続的に機能を発揮できるよう、効率性に配慮しながら、将来にわたり利用され続ける体制を構築するとともに、計画的な維持管理や更新等を行います。

取組のイメージ

- 地域の生態系や利用状況、同種施設の機能分担等に配慮しながら、良好な生活空間を創出する多様な機能を備えた公園、緑地、公共スペース等の整備・活用を推進します。
- 公園緑地の植栽や街路樹等の適正な維持管理と、みどりの復元力を踏まえた計画的な再生を推進するとともに、過大になりすぎた樹木や老木等の適正化等に努めます。
- 官民連携により緑化を推進するとともに、みどりの機能を持続的に活用していくため、緑化及び維持管理のモニタリングや、効果検証によるフィードバックを含む推進体制を構築します。



計画的な施設整備（機能の再編）

効率的・効果的な街路樹の維持管理サイクル

基本方針との関係

誰もが居心地よくすごせるまちづくり	
緑とともに暮らす安全・安心のまちづくり	
自然と共生したまちづくり	
多様な人々の参画による質の高い緑の空間づくり	

目標との関係

市民の満足度向上	
来訪・来園者数、歩行者通行量の増加	
良好な景観形成・魅力創出	
居住者・新規出店の増加	
公園緑地等の活用・管理団体の増加	
地表面温度・体感温度の低下	
緑陰の形成（憩いの空間の整備・街路樹等の適正化）	
防災・減災機能の強化	

期待される効果

01 ヒートアイランド現象の緩和	02 生物生息地の創出	03 環境保全
04 まちの魅力創出・継承	05 暑熱緩和	06 防災・減災
07 心身の健康増進	08 教育機会の提供	09 地域振興

8 今後の進め方

- 清流と深緑の山々に恵まれた緑あふれる環境の中で、本市に関わる全ての人々が、緑とともに暮らす快適な生活を実現できるよう、市民、民間事業者・公的機関、行政等のそれぞれが、まずは身近にできる緑の取組から始めて、手を取り合いながら緑の輪をつなげていきます。



市民

- 自宅に植物を取り入れます
- 本市の緑が持つ美しい景観や、自然と触れ合った楽しい経験を積極的に情報発信します
- グリーンインフラの整備や維持管理に関する話し合いや活動に参加します

民間事業者・公的機関

- 建物や敷地内を緑化したり、植物を取り入れます
- 取り入れたグリーンインフラについて、積極的に情報発信します
- グリーンインフラの整備や維持管理に関する話し合いや活動に参加します

行政

- 市民等のニーズを踏まえながら、道路や公園緑地等にグリーンインフラの整備を推進します
- 市民や民間事業者、関係組織等のグリーンインフラの活動を支援します
- グリーンインフラの取組について、積極的に情報発信します



岐阜市のことが大好きなみんなで、素敵なグリーンのあるまちづくりを進めます



2024年3月策定
岐阜市 都市建設部 公園整備課